

長野県内新型コロナウイルス感染症対策に係るNPO等支援のための緊急アンケート

実施主体：NPO法人長野県NPOセンター

<対象>

長野県内のNPO法人や市民活動団体、ボランティア団体、地縁組織、地域の課題解決に取り組む組織など（法人格の有無や種類は問いません）

<期間・回答方法>

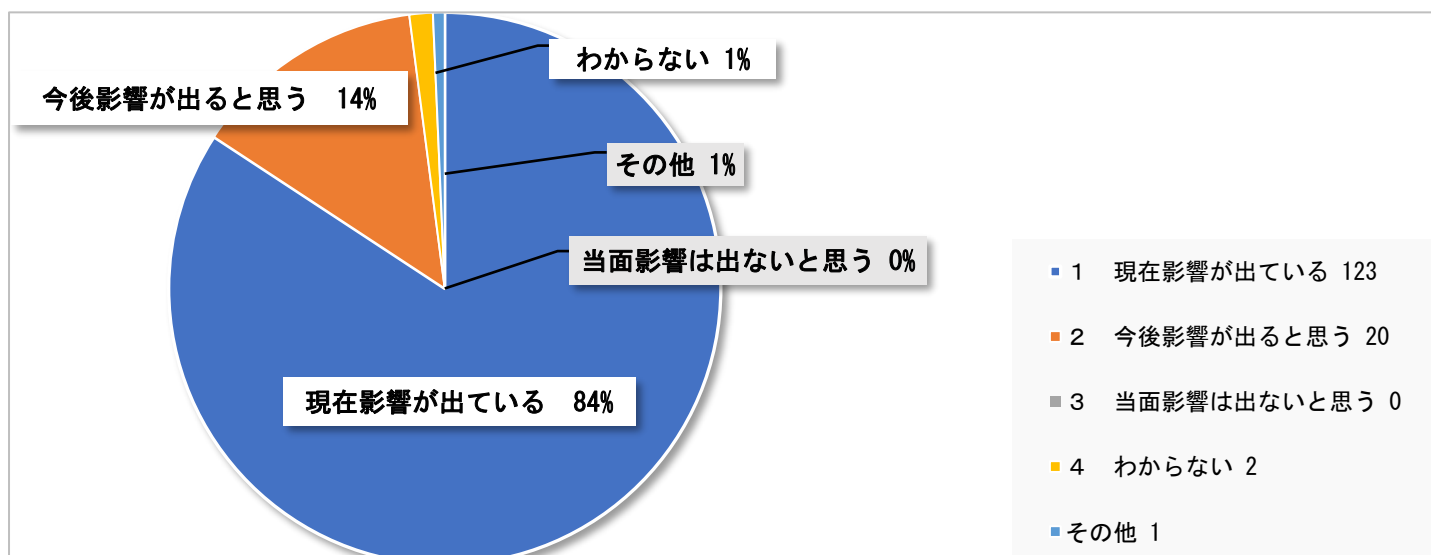
期 間：4月8日(水)～17日(金)

方 法：ウェブフォーム・FAX

<回答数>

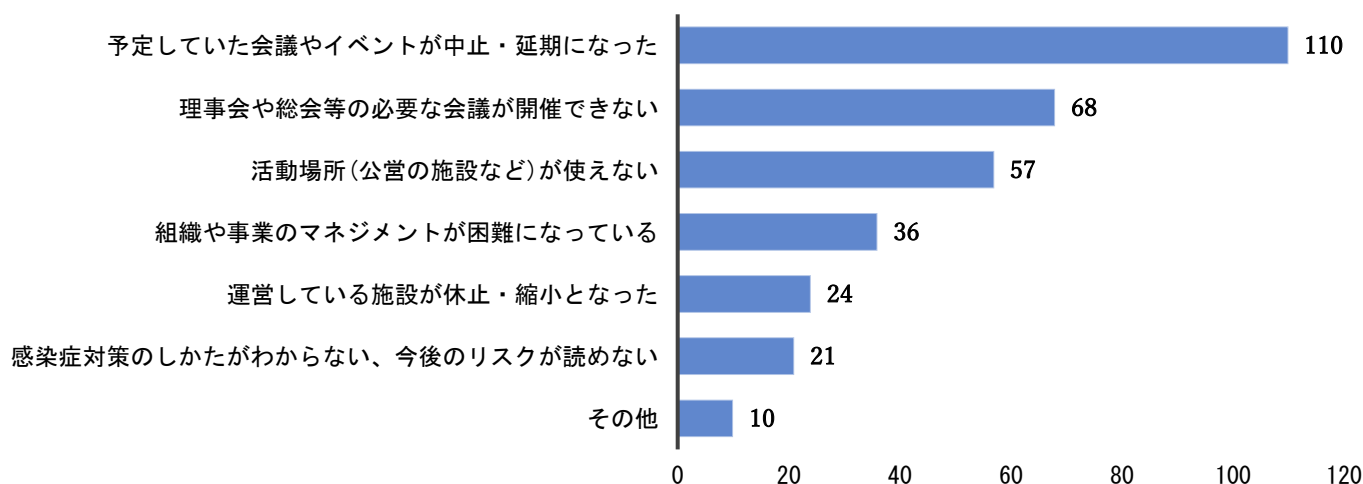
146 団体

質問1-1 新型コロナウイルスの感染拡大により、「活動内容」に影響はありますか



現在影響が出ている＋今後影響が出ると思う・・・98%

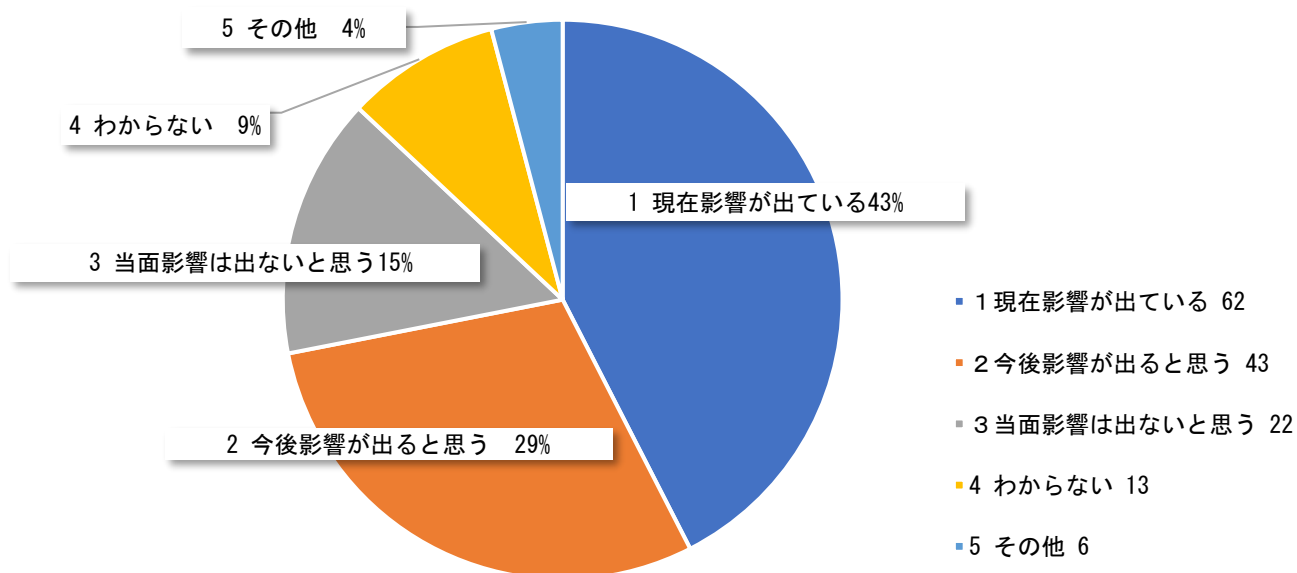
質問1-2 1-1で「1現在影響が出ている」及び「2今後影響が出ると思う」と回答された方にお尋ねします。具体的などどのような影響がありますか



〈質問 1－2 その他の回答〉

- ⊙ 施設の利用者が減少している。備品（マスク、消毒液等）が入手困難となっている。
- ⊙ 農産物の加工商品の販売が動かなくなっている為、売上の減少の対応に苦慮している
- ⊙ 利用者がコロナの影響で施設に来なくなった。
- ⊙ 仕事量の激減
- ⊙ 時間の短縮
- ⊙ 施設の利用制限を行っている（フリースペースを閉鎖し、予約団体に限り一部使用可としている）
- ⊙ 参加者が減っている
- ⊙ 休校による給食なし
- ⊙ 通常の活動を休止している

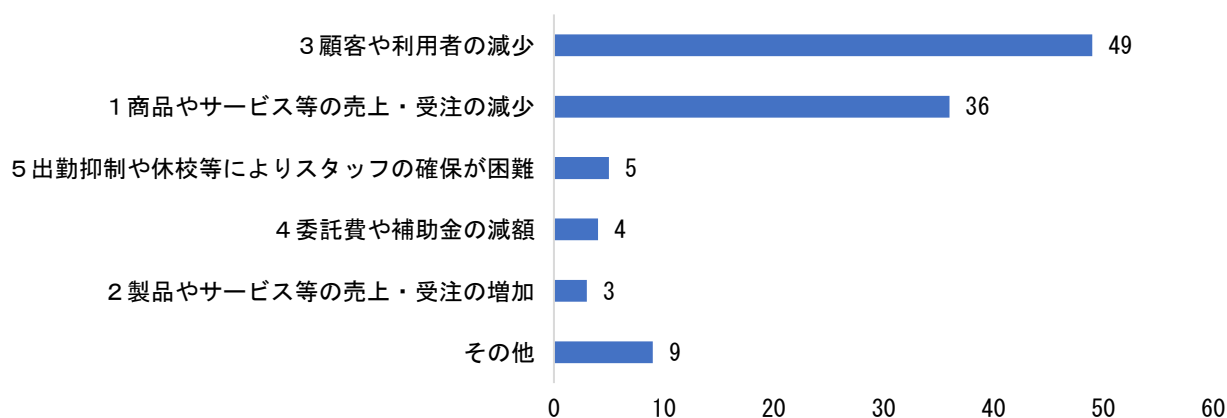
質問 2－1 新型コロナウイルスの感染拡大により、「団体の経営」に影響はありますか



〈質問 2－1 その他の回答〉

- ⊙ 影響が出ているが、できる範囲で活動しているので問題ない。
- ⊙ 経営的なことは実施していない
- ⊙ 経営への影響はない× 2
- ⊙ 営利団体として会場を使用していないため、経営に影響はない
- ⊙ エンディングノート作成講演会を通じて地域の取り組みが延期。他介護保険事業所運営は今後の県内感染状況により影響が出てくると思われます。

質問2-2 2-1で「1 現在影響が出ている」を選択された方にお尋ねします。具体的な影響の内容について当てはまる内容を選択してください。(複数回答可)



<質問2-2 その他の回答>

- Ⓔ 支援金募金活動ができない
- Ⓔ スタッフへの給与の見通しが立たない。
- Ⓔ 訪問活動ができない
- Ⓔ 活動禁止による支援者サポーターの減少
- Ⓔ スポーツ活動への関心が薄れている。
- Ⓔ 総会、イベントの予定を立てられない、決裁ができない
- Ⓔ 活動自体ができていない
- Ⓔ 集まることが出来ないため、活動がストップ、母親も外出を控え、困っていても、いつものように相談にやってこない。
- Ⓔ 子ども食堂の参加者が増えている

質問2-3 2-2で1. 3. 4を選択された方にお尋ねします。減少した売り上げ見込み等の金額を教えてください

- Ⓔ 5,000円～40,000,000円まで 回答総数 28 団体 平均値 2,824,107円

★内訳★

100,000円以下… 5 団体

100,001円～200,000円… 6 団体

200,001円～300,000円… 4 団体

400,000円… 2 団体

500,000円… 3 団体

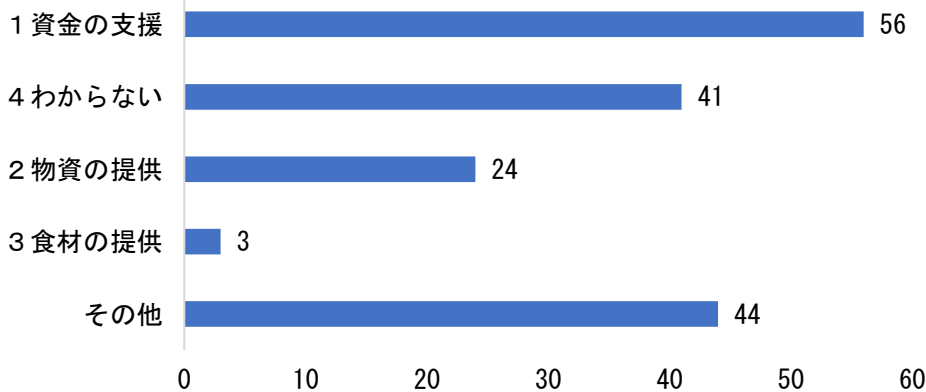
1,000,000円台… 4 団体

5,000,000円… 2 団体

20,000,000円… 1 団体

40,000,000円… 1 団体

質問3-1 特に必要な支援策について、当てはまるものを選択してください。(複数選択可)



<質問3-1 その他の回答>

- ◎ 情報(感染状況や危機感の共有など)と知見の提供 3
- ◎ 障害者に向けた取り組みの情報発信 居場所、ストレスとの付き合い方、コロナ感染防止上の注意点など
- ◎ ネット等を利用できない情報弱者への支援策が必要だと考えます。
- ◎ 融資や給付金の積極的な情報提供
- ◎ 安心・安心な活動条件の提示
- ◎ 活動場所の提供(公共施設の開放など) 5
- ◎ face to face でなくとも話ができたりする環境、プラットフォームの提供
- ◎ 法律、条例などの実状に沿った法的整備と国、県のもっと分かりやすい情報発信と更に安全マージンをとった施策
- ◎ 休校中子どもたちの居場所、Eラーニング環境整備
- ◎ 障害のある方の仕事の確保 2
- ◎ 困っている母親に電話での相談を受けたいと思うので、母親に知らせてほしい。
- ◎ 事業計画・予算を立てられない状況にどう対応したらよいか、運営に関する個別相談
- ◎ 総会開催の形式の簡素化
- ◎ 活動が再開できる状況になった時に、停止している間のブランク期間の分を考慮して、高速道路の無料申請等(災害ボランティア向けの)を延長してほしい。助成金などもその期間を含めて活動が継続できるように考えて欲しい。
- ◎ 活動に関わる行政からのハード面支援・手配・確保等
- ◎ 運営資金は必要ありませんが、個人の生活費が捻出できません
- ◎ 新型コロナウイルスの早期な終息のみ 6
- ◎ 特になし 9
- ◎ 何か支援があれば活動ができるというわけではない
- ◎ 仕方がないので、のんびり機会を待つ

質問3-2 具体的に希望される支援策

■物資

- ☉ ネット環境設備のための、貸出し PC 等
- ☉ マスク、消毒液等の提供か、適正価格で購入できると良い 多数

■情報面

- ☉ 感染症対策での説明が行政から詳しく発信されていないのでしっかり対応して欲しい。
- ☉ コロナの早期の終息・感染の収束の見通しが欲しい
- ☉ 情報弱者への情報提供（ポスティング・街宣車等による案内）
- ☉ SNSを持たない方々の多い地域なので、県や市の広報（号外等）で、全員が基準として認識できる危険性と自宅で出来る予防策を広報して欲しい。テレビ報道では、情報が散漫になりすぎて、混乱しています。
- ☉ マスコミの影響力は大きいので、情報過多。地域の代表からの声明が必要かと思います。ローカルTVで放送しているのかもしれませんが、視聴できる環境にありません。
- ☉ イベントを延期した場合、次の日程を、どうやってアナウンスしたらいいだろう？申込窓口が、閉鎖中の場合。

■感染防止・安全な活動への支援

- ☉ スポーツ行事や講習会などを実施してよいかどうかや実施する場合の感染防止対策についての知見がほしい
- ☉ 活動を安全、安心に進めていくうえでの活動条件(体調管理履歴、行動履歴2週間等)
- ☉ 安心な施設利用の支援
- ☉ 広い場所にての活動支援
- ☉ 少人数、3人程度の限られた活動の許可
- ☉ 総会について。理事長、事務局長以外は委任状参加で総会の成立を認めてほしい。

■災害復興支援

- ☉ 被災世帯にコロナも含めて情報提供を始めました。コロナによる住宅リフォームの遅れもあり二重苦になり、人との接触もできない中で、メンタル面での支えができるような情報を提供したい。

■資金に関する支援

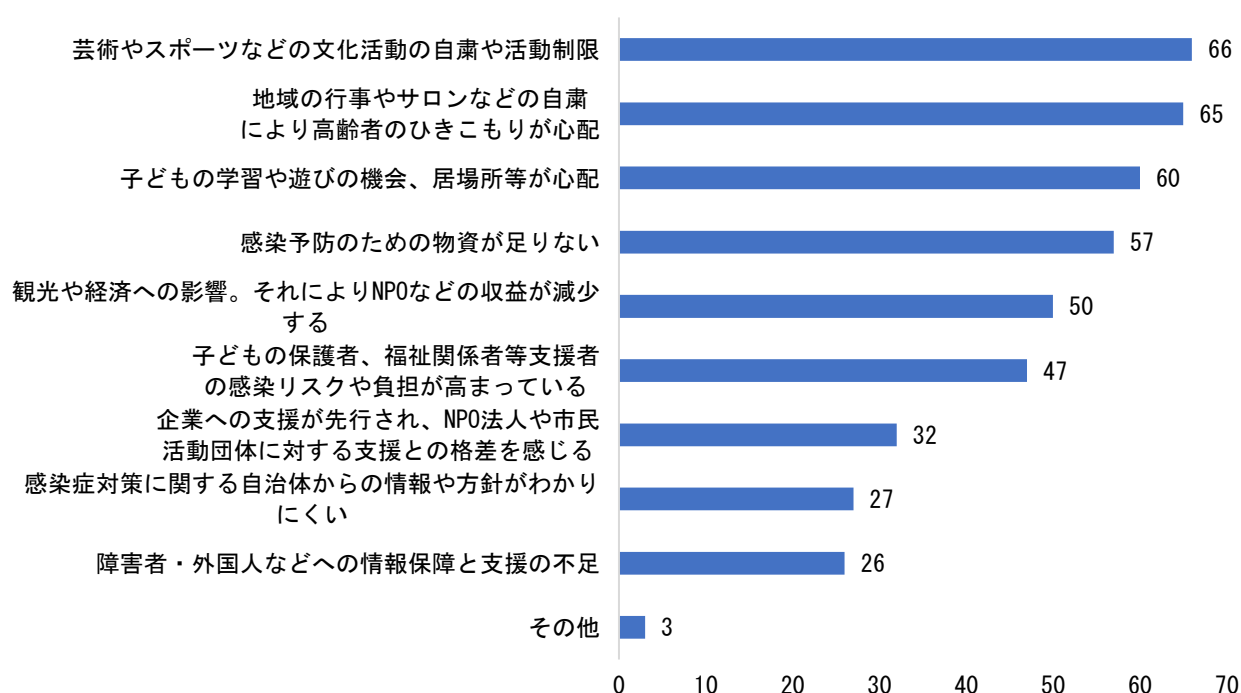
- ☉ 無利子融資申込みの講座
- ☉ スタッフへの賃金保障。あるいは売上保障
- ☉ 賛助会費等、寄付して下さる法人様がコロナ感染拡大の影響を受けたことにより、寄付等が見込めない恐れがあり、そうなった際には、事務局の賃料をはじめ、事務局員の給料等の支払い等もできなくなることから、補助金等の増額を希望します。
- ☉ 4月に納税する税金の免除
- ☉ イベントを配信などに変更しても受けられる支援
- ☉ コロナ騒動により収入が絶たれた家庭、個人には一律資金援助をしていただけるとありがたいです。
- ☉ 優先調達など公共の仕事
- ☉ 返済不要なお金

- ⊙ 非営利公益活動支援金
- ⊙ 給付金、②新型コロナ融資
- ⊙ 補助金申請手続きの具体的説明 ケースによる申請手続きに対する相談

■その他

- ⊙ 解散に係る経費の免除
- ⊙ PCR 検査を勧めて、無症状者を隔離して欲しい。
- ⊙ 今のところ、自団体に持ちこたえています。

質問4 貴団体の周辺で発生している社会・地域の課題は何ですか？



〈質問4 その他の回答〉

- ⊙ 被害者からの面接要請や、裁判への付添い支援等は、緊急性がある場合があるにも関わらず、被害者、支援事業員の感染拡大を防止する策が必ずしもとれるか不安である。現段階では、支援事業員個人個人に感染予防策を講じてもらっている状況であるが、感染予防物資があるわけではないので、どこまで水際対策ができるかが当面の課題である。
- ⊙ 社会活動の停滞による影響
- ⊙ 思い込みによる差別意識が心配

質問5-1 その他、活動分野における新型コロナウイルスの感染拡大に伴う懸念を教えてください

■社会全体

- ⊙ 地域の皆様と講演等を通じ情報共有できない
- ⊙ 毎日の行動制限から、不安定になる人が増える、
- ⊙ スーパーの買い物

- ⊙ 交流機会の減少による、経済面、心理（結束力等）面等、地域力の低下。
- ⊙ 地元の中小企業さんへの今後の影響
- ⊙ 大らかに活動停止出来る状態（補償付き）でないと、いじめ社会に繋がる。
- ⊙ 人が集まると、少人数でもその中から感染者が確認されると、批判が集まることを恐れて活動が委縮してしまって何もできない状況が生まれている。差別・地域分断
- ⊙ 社会全体が不活性になり、明るい希望が持てない。
- ⊙ 地域交流の減少
- ⊙ 集まる事、集まる場所が使えない
- ⊙ 永住・定住外国籍住民などの生活の安定

■子ども・子育て

- ⊙ 子育て中のお母さんたちの孤立化。乳児を抱える母親が出て行く場所や、相談する場所がなく、こもりがちでストレスがたまり子供に対しての対応が心配、虐待も心配。母親の助けを求めるところがないのでは。場所がなく、こもりがちでストレス
- ⊙ 子供たちへの感染の懸念
- ⊙ 休校による子供たちの居場所の減少。子供たちの生活活動の変化で、より孤食・貧困が進む可能性が懸念される。
- ⊙ 子どもたちが自宅で自粛することにより、こども・保護者双方のストレスが心配。野外に出て体を動かせる機会を早く作りたい
- ⊙ 教育現場での支援活動ができなくなっており、支援の受益者である子どもたちが心配である
- ⊙ 活動自粛において地域格差が大きく、同じ県内で近隣市町村の対応が違いすぎ、スポーツ活動における保護者からの不満が増加している。

■高齢者・障害者

- ⊙ 障害児など支援が必要な方への直接的サポートが行き届かなくなる
- ⊙ 障がいのある方たちの居場所の確保
- ⊙ 障害などで支援を必要とする親子ともにストレスを抱え、ストレスが爆発してしまい家庭内での暴力へとつながってしまう事、行動として出なくとも二次的な障がいへとつながってしまう可能性を懸念しています。少しでの役立つ情報（負担や不安を軽減するための情報）の発信ができないこと。子どもたちの参加活動の提供ができないことなど
- ⊙ 高活動自粛が長期に及ぶ事での高齢者の体力等の低下・生活レベルの低下
- ⊙ 介護施設利用者の生活の質の低下。一般高齢者の日常的活動をサポートしているサークル活動等の停止により、認知度や筋力低下、人との交流が少なくなることで体力や精神力が低下すること
- ⊙ 福祉施設の活動自粛要請が出た時の対応・施設内で感染者が出た場合廃業することになる
- ⊙ 生活課題が見えている方への支援やつながりの保持
- ⊙ 介護保険事業の継続支援
- ⊙ 調理及び配達・病院等への送迎（福祉移送）・宅幼老所は在宅勤務はできない職種です。在宅でできる業務ではない。マスクも手に入らず感染に不安があります。

■文化・スポーツ

- ⊙ 講演会活動やイベントを企画しています。娯楽や文化活動は、ある程度生活が成り立ってから波及

する分野ですから、活動が出来る、企画が成り立つまでには、相当な時間がかかるでしょう。

- ⊙ 長期化することで、音楽・演劇の市民活動が減少する
- ⊙ 文化活動によって収入を得ている人の減収

■被災者支援

- ⊙ 支援者の縮小、被災者の孤立が心配、他多数の意見があると思われる
- ⊙ 毎週の定例会議も中止し、メンバーとの意志疎通の低下が避けられない
- ⊙ これから、梅雨や雨のシーズンを迎える中で万が一、次の災害の危機が迫った場合、住民さんの避難をどうするのか？そして、万が一、災害が起きた場合、県外から来る支援をどう受けるのか？
- ⊙ 次の台風シーズンに向けての防災活動がみえてこない。
- ⊙ 活動する事で被災者への感染
- ⊙ 被災家屋への応急復旧の遅れ。
- ⊙ 被災地域では公費解体等による県外業者さんの出入りが頻繁に行われているため感染リスクが高いこと。行政手動による対応（公費解体期限延長・仮設住宅期間延長等）の先を見越した対応が必要だと思えます。
- ⊙ 水害被災者とコロナ萎縮者がダブっていて、ストレス（うつ）状態になっている。精神的救援が必要。

■団体運営

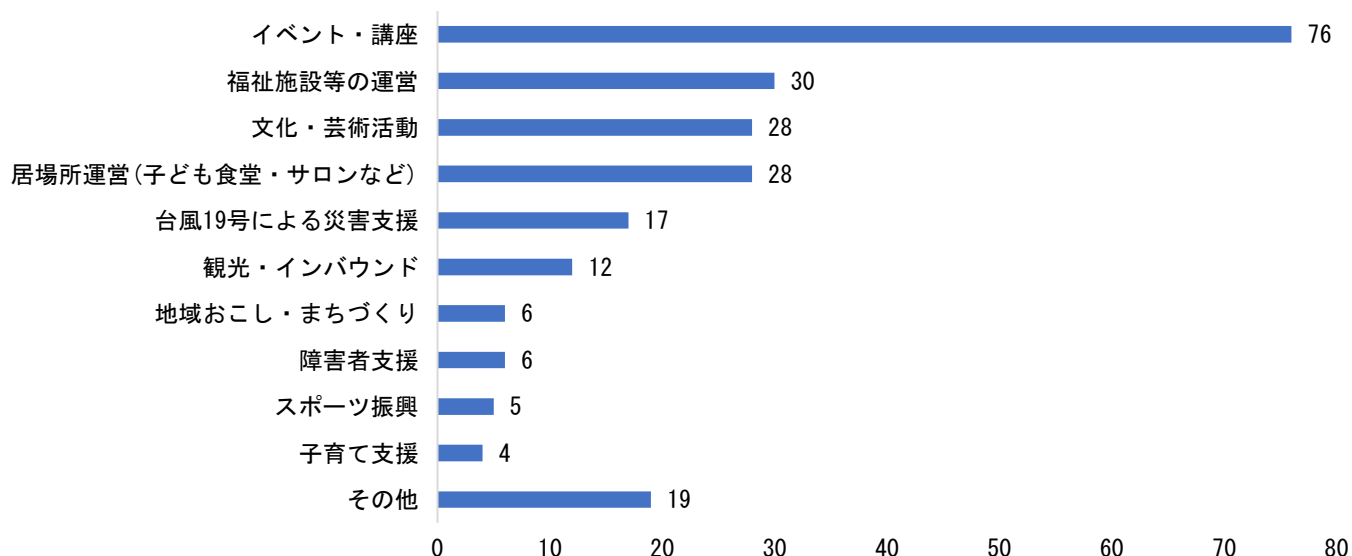
- ⊙ 終息する時期が未定のため、具体的な活動予定が立てられない。
- ⊙ 活動再開時期と再開後の日程が過密になること
- ⊙ 昨年度有った視察研修が5月・6月・7月の予約が0です。今後も0が続きそうで資金面で非常に厳しい状況になると予想出来る。
- ⊙ 長期化による旅行事業の停滞
- ⊙ 関連事業の閉鎖に伴う活動の縮小
- ⊙ 行事が中止になること。イベントの開催自粛
- ⊙ 活動全体が縮小→補助金削減
- ⊙ 長期化による現在の業務の廃業
- ⊙ 長期間の活動停止によりサークル活動が停滞してしまう
- ⊙ 会合を開くことが出来ないので、情報共有ができない
- ⊙ 感染拡大に伴い、犯罪の発生が増加すると、それに伴い被害者からの相談件数も増加することが見込まれる。その際、当センターが運営休止をしていることも懸念されるため、警察署、検察庁、裁判所等、各機関と密に連携をとりながら動向を把握していきたいと考えています。
- ⊙ 会費の滞納、退会、会員の感染による活動の停滞
- ⊙ 別荘地なので、会員の大半は首都圏と近畿圏。移動によりこちらに感染が拡大する危険性があるので、自粛を依頼している。
- ⊙ 打ち合わせの時間が持てない。
- ⊙ ご利用者やご利用者のご家族、スタッフやスタッフの家族の感染。スタッフには消毒から旅行自粛に至るまで対策を徹底できるが、スタッフ以外の方の感染防止は難しい
- ⊙ 施設の使用制限と解除の時期

- ◎ 解散せざるを得ない

質問 5-2 コロナ対策として、事業や事務を行う上で工夫や新たな取り組みをしていたら、教えてください

- ◎ 会議を開催せず、メールや SNS、文書でやり取りをしている。
- ◎ zoom でおしゃべり会や総会 感染対策 屋外開催のためのテントなどの検討
- ◎ オンライン授業・動画配信
- ◎ 事務作業についてはテレワークを実施
- ◎ Web 未使用者への Web 情報提供
- ◎ 規模の縮小、買い物等外出禁止、十分な換気、消毒の徹底、利用者家族へのおたより等
- ◎ 地域の皆様へ回覧板で広報、
- ◎ マスク作成（DVD として見れる）などお役立ち情報発信している
- ◎ 屋外作業を増やすなど、今後の展開を検討している
- ◎ 密集を避け、分散型（数人）とし、密室を避け、屋外型（森や公園）等で行い、密接を避け、2～3m離れてこと（仕事）を行う様に努めている。
- ◎ 会議を湖畔の公園で行った。天気が良かったのでいいが、雨なら言葉もききとりにくくなるので困難だろう。
- ◎ マスク、消毒、換気、事務従事者は毎日、検温
- ◎ 児童の預かりなどに関しては一般的な感染対策を行なっている。
- ◎ 再開の際には、活動参加者の体調管理（活動者及び保護者等の検温実施）の報告。食事の制限。
- ◎ 介護保険事業はテレワークで成立できないことが多く、それを継続できるように感染対策に尽力し、ご利用者様・ご家族へのご協力を最新情報の伝達配布などで、関係性を強めるように努めています。
- ◎ 子ども食堂は、食事はテイクアウトしてもらい家で食べてもらう。少しでも各人の孤立が避けられるよう、インターネットを活用しオンラインでおしゃべりしながら食べる。
- ◎ テイクアウト販売など
- ◎ 可能な限り事業は続けると同時に、収入激減に備え、節約を徹底する。
- ◎ 事業の再編成と状況に合わせられるスケジュールの立案
- ◎ 当法人で布マスクを作り、利用者、職員へ配布、但し布とゴムが不足している。
- ◎ リサイクル花器をつくり、市役所・社協に届け、花による癒しを提供
- ◎ 新事業の開始準備を行っています。
- ◎ 其々の判断に任せ、基本自宅待機中

質問6 貴団体の活動内容について教えてください



〈質問6 その他の回答〉

- ⊙ 調査研究、相談支援、交流連携
- ⊙ 農家支援の為に農産物の加工・商品販売
- ⊙ 冠婚葬祭、お弁当の宅配、貨物、町施設の指定管理
- ⊙ 冠婚葬祭 行政委託の買物支援事業
- ⊙ 犯罪被害者支援活動
- ⊙ 霧ヶ峰高原の環境モニタリング、エコツアー
- ⊙ 市民活動の中間支援、市民活動サポート、ボランティアコーディネート、広聴、
- ⊙ 環境整備
- ⊙ 市民活動の機会と場を提供し、活動の支援や情報収集・提供を行う
- ⊙ 遊歩道や施設の整備・維持等
- ⊙ 安心安全な地域づくり
- ⊙ 助産所開業し、母親の相談を受けている会員が多い
- ⊙ 日本語教室運営 外国由来の子どもたちの日本語指導
- ⊙ 地域住民と地域にある介護保険事業所による防災の取り組み
- ⊙ 地域と介護保険事業所による防災、エンディングノートによる地域づくり
- ⊙ 訪問給食（配食）・一般弁当・福祉有償運送・家事支援・宅幼老所
- ⊙ 教育（共育）活動、若者の自立就労支援

質問7 貴団体の種別について教えてください

- ⊙ NPO法人 74
- ⊙ 任意団体(ボランティアグループなど) 65
- ⊙ その他 7 (公益財団法人・生活協同組合・一般社団法人・一般財団法人など)

質問9 貴団体の主な活動地域を教えてください

